

山梨県文化芸術振興ビジョンの概要

【策定の趣旨】

国民文化祭の経験を源泉とした人々の盛り上がりを背景に、今後の社会情勢や多様化する価値観に的確に対応した文化芸術の振興の在り方や具体的な施策を県民に示すためのビジョンを策定する。

なお、ビジョンは、平成31年度までの概ね5年を見通して策定するもの。

【メインテーマ】 人を育み、文化を磨く ～魅力あるやまなしを目指して～

- ◆ 地域の風土や長い歴史の中で培われた文化は人々の心に安らぎや潤いをもたらすとともに、地域の連帯感や地域間の交流を生み出し、人々が生きる上での心と生活の拠り所となる。
- ◆ 子どもの時期に、本物の文化芸術に直接触れ、体験し、自らの文化芸術に誇りと愛着を持ち、文化力あふれる人を育てることが重要。
- ◆ 県民が自らの地域や文化を知り、育て、楽しみ、発信し、山梨の文化を磨いていくことにより、魅力ある山梨の創造をめざす。

【現状と課題】

- 豊かな文化芸術活動を支える文化芸術団体や芸術家の育成
- 文化芸術を担う人材として子どもを育成するための文化芸術に触れる機会の充実
- 伝統文化の担い手や伝統文化に触れる機会の減少、自然や風景、文化財の保存と継承
- 文化芸術に親しむ機会が大切であるという県民意識に対応した、文化活動、芸術鑑賞機会の提供
- 高齢化や過疎化の進展にも対応する、文化芸術資源を活用したまちづくり

【3つの柱】

1 文化芸術を育てていこう

文化芸術を担う個人や団体、子どもたちを育成し、地域の文化芸術資源を掘り起こし、継承していく

2 文化芸術を楽しもう

日常的に文化芸術に触れ、楽しめるような環境づくりを進める

3 文化芸術を広げていこう

県民一人ひとりが山梨の文化芸術の魅力を理解し、誇りを持ち、自信を持って県内外へ発信していく

【施策の展開・方向性】

- ◇ 文化芸術の育み
- ◇ 子どもたちの文化芸術活動の推進
- ◇ かけがえのない伝統文化の継承

- 文化芸術団体・芸術家等への効果的な支援
- 文化芸術振興事業への支援
- 地域の文化芸術を支える人材の育み
- 子どもたちが文化芸術に親しむ機会の提供
- 学校における文化芸術活動の推進
- 地域の大人から子どもたちへの伝統文化伝承活動への支援
- 伝統的な文化芸術の継承支援
- 文化的景観の継承
- 文化財の保存と継承

- ◇ 文化芸術に親しむ機会の提供
- ◇ 県民の文化芸術拠点づくり

- 幅広い世代への多彩な文化芸術に親しむ機会の提供
- 文化芸術学びの機会の提供
- 高齢者・障害者の文化芸術活動の支援
- 文化芸術ボランティアの参加支援
- 県内文化施設における鑑賞機会の充実や職員資質の向上
- 県立文化施設の機能の充実

- ◇ 文化芸術による地域振興
- ◇ 山梨の文化芸術の魅力発信

- 文化芸術による地域づくりへの支援
- 文化芸術資源の保存と活用が調和した観光振興
- 国内外への魅力発信
- 来県者への文化芸術のおもてなし
- 国際文化交流の推進